

2023年10月6日

# やまぎん企業景況サーベイ

## (2023年7-9月)

### ～非製造業を中心に景況感はやや弱含み～

「やまぎん企業景況サーベイ」は、企業の景況感を明らかにすることを目的に、山形県内に本社および事業所を有する企業を対象として四半期ごとに実施している調査です。

#### 【調査要領】

対象期間 2023年7-9月  
調査期間 2023年8月1日～25日  
有効回答数 476社/600社（回答率 79.3%）

#### 【調査方法】

山形銀行本支店を通じアンケート用紙を配布・回収、もしくはオンライン回答による。

#### 【集計・分析方法】

県内企業の業況、生産・販売等の状況は、「BSI (Business Survey Index)」を用いて表します。

#### ①業況判断 BSI <前年同期比>

前年(2022年7-9月)に比べ業況が「良化する」企業の割合 - 「悪化する」企業の割合

#### ②売上高 BSI <前年同期比>

前年(2022年7-9月)に比べ売上高が「増加する」企業の割合 - 「減少する」企業の割合

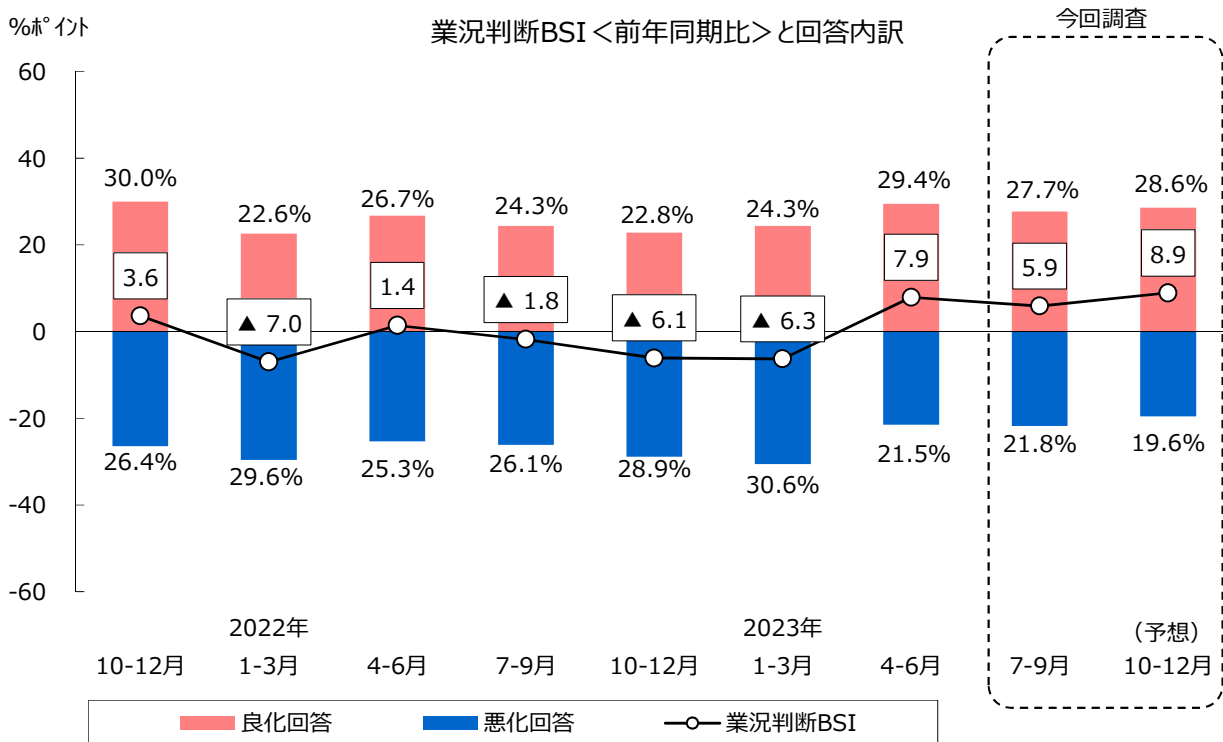
#### ③雇用判断 BSI

従業員数の水準について「多い」とする企業の割合 - 「少ない」とする企業の割合

やまぎん情報開発研究所  
(山形銀行 営業支援部)

# 1. 業況判断 B S I <前年同期比>

～非製造業を中心に景況感はやや弱含み～



## (1) 全産業ベースの動向

業況判断 BSI<前年同期比><前年同期(2022年7-9月)に比べ業況が「良化する」企業の割合-「悪化する」企業の割合>は、前回調査(2023年4-6月)に比べて-2.0ポイントの5.9となった。2期連続で「良化超」のプラス水準を維持したものの、ほぼ横ばいであった前回調査時点の予想(8.0)を下回り、2期ぶりに低下に転じている。回答内訳をみると、悪化回答の割合は前回調査とほぼ同水準になったが、良化回答の割合が低下している。コロナ禍からの経済正常化の動きが一段と強まることが期待されていたものの、物価の高止まりによる悪影響などもあり、業績が伸び悩んだ企業が増加したとみられる。

2023年10-12月の予想については、今回調

査比+3.0ポイントの8.9となっているが、先行き不透明感が強まるなかで期待含みの見通しである可能性も高く、注視が必要である。

## (2) 業種別の動向

以下では、業種別の BSI 水準に応じて下表のような天気マークを用いて表現した。

BSIの値	マーク
50以上	晴れ
15以上50未満	曇り一部晴れ
▲15超15未満	曇り
▲50超▲15以下	曇り一部雨
▲50以下	雨

業種	業況判断BSI<前年同期比>						(予想)		
	2022年 4-6月	2022年 7-9月	2022年 10-12月	2023年 1-3月	2023年 4-6月	2023年 7-9月	前回比	10-12月	今回比
全産業	1.4	▲1.8	▲6.1	▲6.3	7.9	5.9	▼2.0	8.9	▲3.0

### ① 製造業

業況判断 BSI<前年同期比>を業種別にみると、製造業は前回は横ばいの3.1となった。水準としては2期連続で「良化超」を維持しているものの、前回調査時点の予想(6.6)と比較すると、企業数の多い一般機械の下振れ等によって2期連続で下方修正となっている。

**食品・飲料** BSIは前回調査比でわずかに低下したが、経済正常化の動きへの好感から2期連続で「良化超」となっている。

**繊維・衣服** コロナ禍の影響減退による受注増の動きから3期連続で上昇し、BSIは非製造業を含む全業種で最も高い64.3となった。

**木材・家具** 原材料高の影響によるコスト上昇などが利益を圧迫し、4期連続で「悪化超」となった。

**窯業・土石** コンクリート関連では災害復旧関連受注の増加などもみられ、BSIは前回は大幅に上昇した。

**鉄鋼・金属** 半導体製造装置関連の受注減が続く、3期連続で低下。

**電気機械** 一部の製品で受注の回復がみられたことから2期ぶりに上昇したものの、6期連続で「悪化超」となっている。

**一般機械** 半導体製造装置関連の生産調整が続く、2期ぶりの低下でBSIは非製造業を含む全業種中最も低い▲28.6となった。

**輸送機械** 前回は小幅な低下となったが、半導体不足の一部解消などをうけて、BSIは2期連続で「良化超」となった。

**その他製造業** 経済正常化の動きをうけて売上が増加する動きがみられ、前回は横ばいとなり「良化超」を維持した。

業種別の業況判断BSI<前年同期比>

(予想)

業種	時期	2022年				2023年		(予想)		
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	前回は	10-12月	今回は
製造業		4.2	1.8	▲ 1.8	▲ 6.3	3.1	3.1	±0.0	4.5	+1.4
食品・飲料		0.0	0.0	▲ 15.4	0.0	17.1	16.7	-0.4	34.3	+17.6
繊維・衣服		▲ 15.4	23.1	16.7	33.3	50.0	64.3	+14.3	57.2	-7.1
木材・家具		42.8	7.7	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 20.0	-5.7	0.0	+20.0
窯業・土石		10.0	▲ 10.0	▲ 20.0	10.0	0.0	44.4	+44.4	22.2	-22.2
鉄鋼・金属		▲ 11.7	41.2	47.6	18.2	▲ 9.1	▲ 20.0	-10.9	▲ 20.0	±0.0
電気機械		▲ 7.1	▲ 3.5	▲ 10.3	▲ 8.0	▲ 11.6	▲ 7.4	+4.2	▲ 22.2	-14.8
一般機械		17.8	4.1	2.3	▲ 23.7	▲ 17.7	▲ 28.6	-10.9	▲ 25.7	+2.9
輸送機械		12.5	7.7	7.2	0.0	28.6	27.3	-1.3	27.3	±0.0
その他製造業		▲ 6.4	▲ 25.0	▲ 13.8	▲ 21.2	9.4	9.4	±0.0	9.3	-0.1

2023年10-12月の予想については、今回調査比+1.4ポイントの4.5で、3期連続の「良化超」となる見込み。

## ② 非製造業

非製造業の業況判断 BSI は、前回は-3.3ポイントの8.0で、3期ぶりに低下したものの、製造業と同様に2期連続で「良化超」の水準を維持している。また、前回調査時点における予想(8.9)からは比較的小幅な下方修正にとどまった。

内訳をみると、前回は6業種のうち上昇が3業種、低下が3業種で、業種ごとのばらつきが目立っている。

**建設業・不動産業** コロナ禍の影響減退等を受けて民間工事が増加していることなどから、3期連続で上昇し2期連続で「良化超」となった。

**運輸業** 旅客輸送を中心に2期連続で上昇し、BSIは6期連続で「良化超」を維持している。

**卸売業** BSIは「良化超」を維持したものの、仕入価格の高騰から2期連続で低下している。

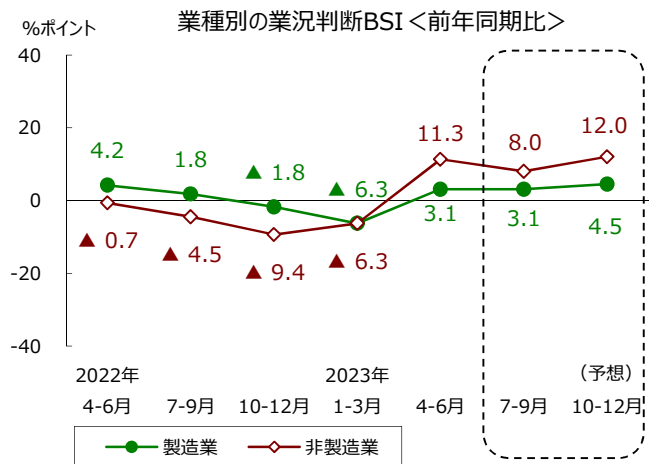
**小売業** 原油価格の高騰から燃料小売などを中心に2期ぶりに大幅な低下となり、再び「悪

化超」に。

**旅館・ホテル、飲食業** 「やまがた旅割キャンペーン」終了等の影響から小幅な低下となったが、6期連続で「良化超」を維持している。

**サービス業・その他** 個人向けサービスを中心にBSIは2期連続で上昇し、3期ぶりに「良化超」となった。

2023年10-12月の予想については、今回調査比+4.0ポイントの12.0で、3期連続で「良化超」となることが見込まれている。



業種別の業況判断BSI<前年同期比>

(予想)

業種	2022年			2023年		前回は	2023年		
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月		7-9月	10-12月	
非製造業	▲ 0.7	▲ 4.5	▲ 9.4	▲ 6.3	11.3	8.0	-3.3	12.0	+4.0
建設業・不動産業	▲ 12.2	▲ 11.5	▲ 27.5	▲ 22.5	8.8	10.1	+1.3	6.7	-3.4
運輸業	15.8	11.1	23.6	13.3	28.6	35.3	+6.7	52.9	+17.6
卸売業	5.8	▲ 12.3	▲ 14.1	7.2	7.0	1.5	-5.5	10.2	+8.7
小売業	▲ 19.6	▲ 20.4	▲ 9.3	▲ 9.8	18.6	▲ 2.3	-20.9	2.4	+4.7
旅館・ホテル、飲食業	50.0	40.0	46.7	40.0	58.8	50.0	-8.8	41.7	-8.3
サービス業・その他	6.8	10.8	2.1	▲ 12.5	▲ 6.6	2.1	+8.7	10.7	+8.6

### (3) 地区別の動向

業況判断BSI<前年同期比>を地区別にみると、西部地区が10.2、置賜地区が8.7、山形地区が8.3、庄内地区が3.7、北部地区が▲2.3の順になり、前回は3地区が低下、2地区が上昇した。「悪化超」となったのは北部地区のみだった。

地区別の内訳

地区	市町村
山形地区	山形市、上山市
置賜地区	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
西部地区	寒河江市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町
北部地区	村山市、天童市、東根市、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
庄内地区	鶴岡市、酒田市、庄内町、三川町、遊佐町

#### ① 山形地区

前回は+4.9ポイントの8.3で、3期連続で上昇。製造業、非製造業ともに上昇しているが、

特に建設業・不動産業での上昇が目立った。

#### ② 置賜地区

前回は-8.5ポイントの8.7で、4期ぶりに低下。製造業、非製造業ともに低下したが、いずれも「良化超」の水準を維持。

#### ③ 西部地区

前回は+12.2ポイントの10.2となり、再び「良化超」に転じた。製造業では繊維・衣服や食料品・飲料、非製造業では旅館・ホテル、飲食業や建設業・不動産業を中心に上昇した。

#### ④ 北部地区

前回は-9.7ポイントの▲2.3ポイントとなり、「悪化超」に転じた。製造業、非製造業ともにBSIが低下し、製造業は3期連続で「悪化超」となった。

#### ⑤ 庄内地区

前回は-6.4ポイントの3.7となり、3期ぶりに低下。製造業、非製造業ともに悪化した。非製造業では特に建設業・不動産業と小売業の低下が目立ち、「悪化超」に転じた。

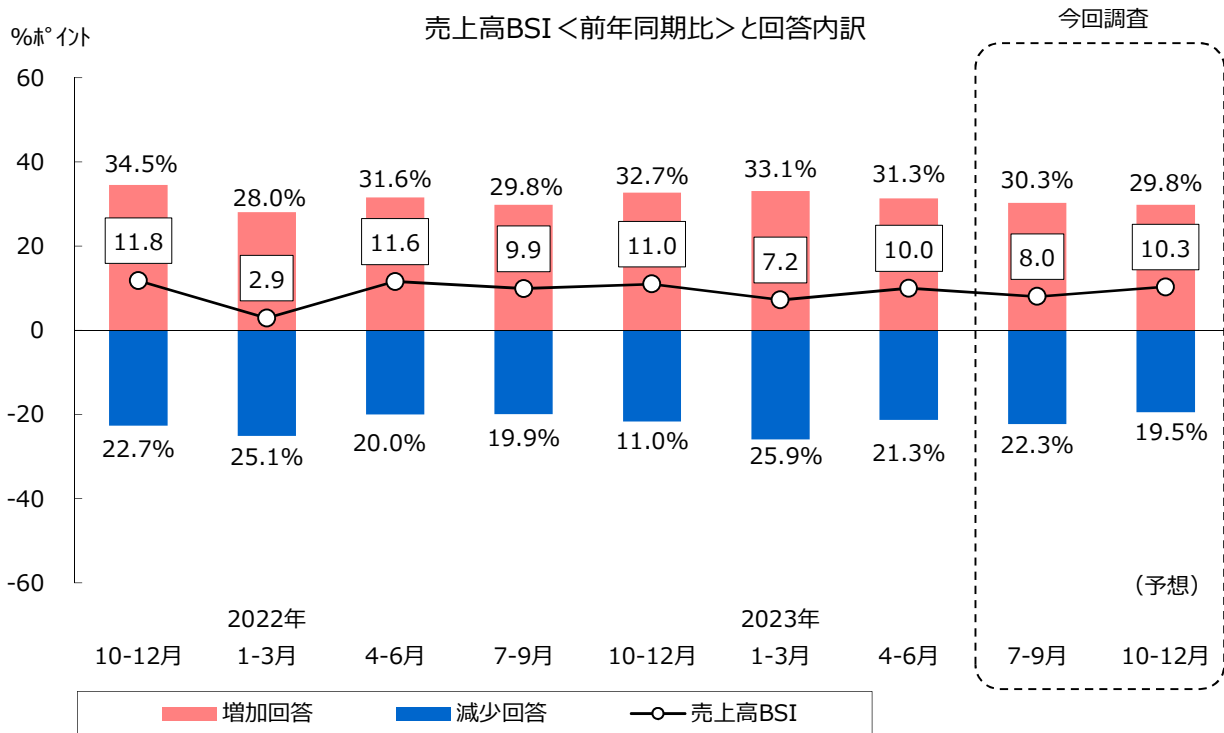
地区別の業況判断BSI<前年同期比>

(予想)

地区	時期	2022年					2023年		2023年	
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	前回は	10-12月	今回は
山形地区										
		▲0.6	▲7.2	▲8.9	▲6.8	3.4	8.3	+4.9	9.6	+1.3
	製造業	3.7	▲10.3	▲12.3	▲15.4	▲2.3	0.0	+2.3	3.9	+3.9
非製造業	▲2.6	▲5.7	▲7.3	▲2.8	6.0	12.3	+6.3	12.4	+0.1	
置賜地区										
		0.0	▲5.8	▲3.9	▲3.3	17.2	8.7	-8.5	6.5	-2.2
	製造業	1.9	▲1.8	3.7	13.4	11.1	6.3	-4.8	6.3	±0.0
非製造業	▲2.1	▲10.8	▲12.7	▲19.1	23.2	11.4	-11.8	6.8	-4.6	
西部地区										
		▲11.1	0.0	▲14.5	5.0	▲2.0	10.2	+12.2	6.2	-4.0
	製造業	▲14.8	3.9	▲9.6	12.1	0.0	14.8	+14.8	8.9	-5.9
非製造業	▲7.4	▲3.7	▲20.9	▲3.7	▲4.4	4.0	+8.4	4.0	±0.0	
北部地区										
		13.7	0.0	▲1.9	▲17.6	7.4	▲2.3	-9.7	7.1	+9.4
	製造業	12.0	0.0	0.0	▲34.0	▲15.5	▲20.0	-4.5	▲12.8	+7.2
非製造業	15.5	0.0	▲3.7	▲2.0	28.0	13.1	-14.9	24.0	+10.9	
庄内地区										
		1.3	9.6	▲3.5	▲2.5	10.1	3.7	-6.4	13.4	+9.7
	製造業	13.3	30.0	10.4	7.7	29.6	23.1	-6.5	23.1	±0.0
非製造業	▲6.1	▲1.9	▲10.7	▲7.6	0.0	▲5.4	-5.4	8.9	+14.3	

## 2. 売上高BSI <前年同期比>

～製造業は弱含みとなる一方、非製造業は堅調に推移～



### (1) 全産業ベースの動向

売上高 BSI <前年同期比>は、前回調査に比べ-2.0 ポイントの 8.0 となり、2 期ぶりに低下した。今回調査では業況判断 BSI と売上高 BSI の低下幅が等しくなったため、業況判断 BSI と売上高の BSI のギャップ(業況判断 BSI - 売上高の BSI)についても、▲2.1 と前回と同水準となった。

こうしたなか、2023 年 10-12 月の予想については、今回調査比+2.3 ポイントの 10.3 で、2 期ぶりに上昇する見込みとなっている。

### (2) 業種別の動向

業種別に売上高 BSI をみると、製造業は前回比-5.5 ポイントの 3.1、非製造業は同+0.5 ポイントの 11.5 となった。いずれも業況判断 BSI とは逆の動きとなっており、特に非製造業については、売上高については底堅さを維持する半面、価格転嫁の遅れなどから業況の良化につながりにくい状況にあるものと推測される。

#### ① 製造業

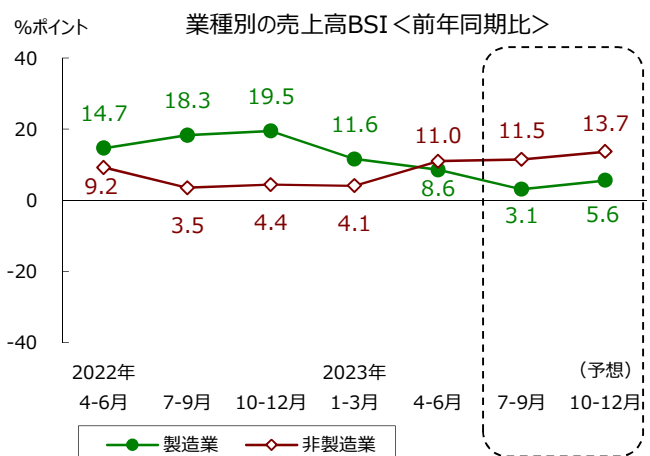
前回比では 9 業種中 6 業種が低下、3 業種が

上昇した。輸送機械が大きく上昇したが、半導体製造装置関連の弱含み等から一般機械、鉄鋼金属が大きく低下し、全体では低下した。

#### ② 非製造業

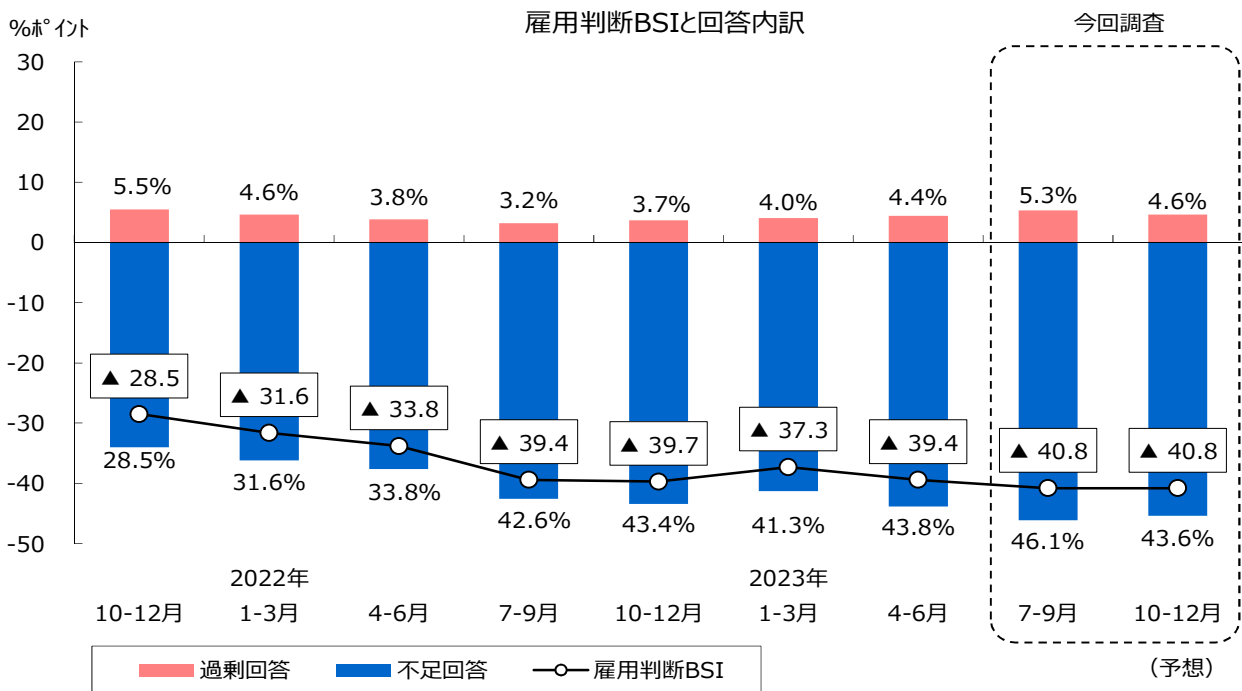
前回比では 6 業種中 3 業種が上昇し、3 業種が低下した。旅館・ホテル、飲食業が大きく低下したが、建設業・不動産業が上昇し、全体では小幅な上昇となった。

2023 年 10-12 月の予想は、製造業が今回調査比+2.5 ポイントの 5.6、非製造業は同+2.2 ポイントの 13.7 といずれも上昇の見込み。



### 3. 雇用判断BSI

～非製造業を中心に再び人手不足感が強まる～



#### (1) 全産業ベースの動向

従業員数の水準(パート・アルバイト等を含む)については、「多い」とする企業の割合が5.3%、「適正」が48.6%、「少ない」が46.1%で、雇用判断BSIは前回比-1.4ポイントの▲40.8となった。前回調査に引き続き、調査開始以来の最低水準を更新しており、人員が「少ない」とする回答割合は46.1%に達するなど、人手不足感がさらに強まっている。

こうしたなか、2023年10-12月の予想については、今回調査比横ばいの▲40.8となる見込み。

#### (2) 業種別の動向

業種別にみると、製造業は前回比横ばいの▲27.2となった。一方、非製造業は同-2.9ポイントの▲50.7で、調査開始以来最低水準を2期連続で更新した。

##### ① 製造業

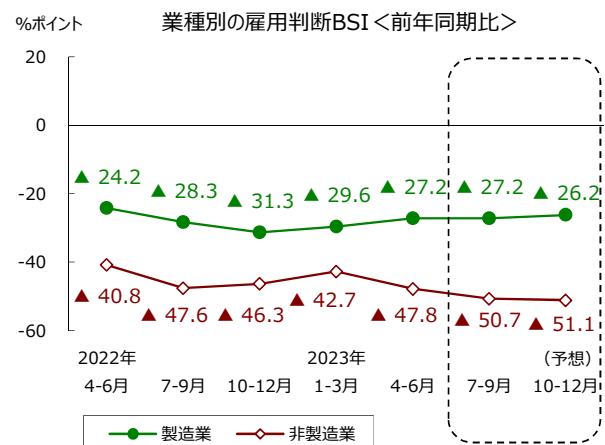
前回比では9業種のうち、食料品・飲料や木材・家具といった内需関連業種を中心に4業種が上昇し、5業種が低下した。ただし、窯業・

土石を除き全業種が「不足超」となっている。

##### ② 非製造業

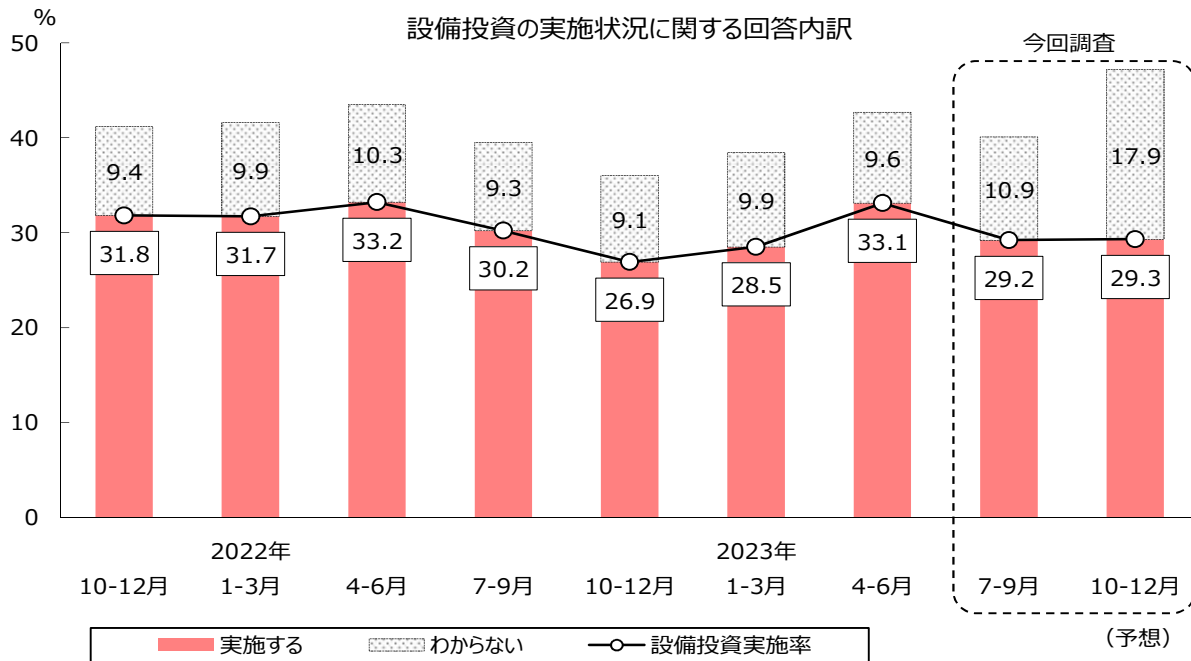
前回比では6業種中2業種が上昇したが、依然として全業種が「不足超」となっている。特に旅館・ホテル、飲食業は、BSIが▲80を下回る水準まで低下した。

2023年10-12月の予想については、製造業が今回調査比+1.0ポイントの▲26.2、非製造業が同-0.4ポイントの▲51.1で、非製造業ではさらなる低下が見込まれている。



## 4. 設備投資実施率

～製造業、非製造業ともに低下～



### (1) 全産業ベースの動向

2023年7-9月に生産・営業用設備への投資を実施するかどうかについてたずねたところ、「実施する」との回答割合(設備投資実施率)は前回比-3.9ポイントの29.2%で、3期ぶりに低下した。前年同期(2022年7-9月、30.2%)と比較してもやや低い水準となっている。また、前回調査時点での予想(29.6%)からも若干の下方修正となるなど、各種コストの上昇をうけて弱い動きとなっている様子がうかがえる。

2023年10-12月の予想については、設備投資実施率は今回調査比+0.1ポイントの29.3%で、ほぼ横ばいとなる見込み。通常であれば、計画確定に伴って設備投資実施率も上方修正されていくケースが多いものの、投資マインドの弱さから前回調査と同様に下方修正となる可能性も高いとみられ、注視が必要である。

### (2) 業種別の動向

業種別にみると、製造業は前回比-4.9ポイントの32.7%で3期ぶりの低下。非製造業も

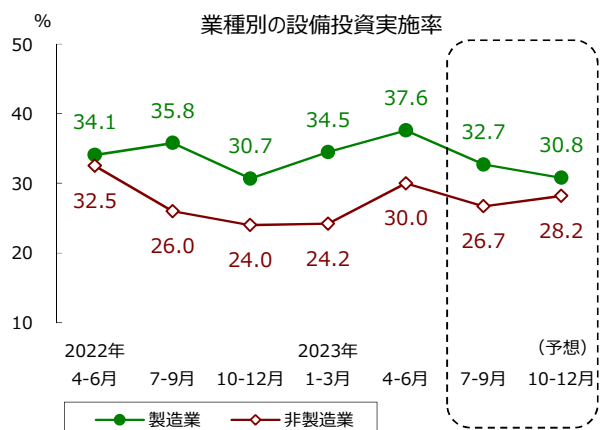
同-3.3ポイントの26.7%で3期ぶりの低下となった。

#### ① 製造業

輸送機械が45.5%で最も高くなっており、次いで電気機械が40.7%、食料品・飲料が36.1%の順になった。

#### ② 非製造業

運輸業が70.6%で最も高くなっており、次いでサービス業・その他が31.9%、小売業が27.9%の順になった。



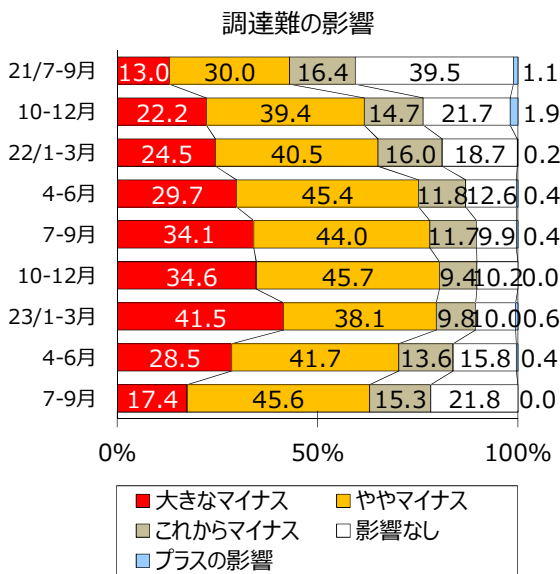


## 5. 調達難の影響

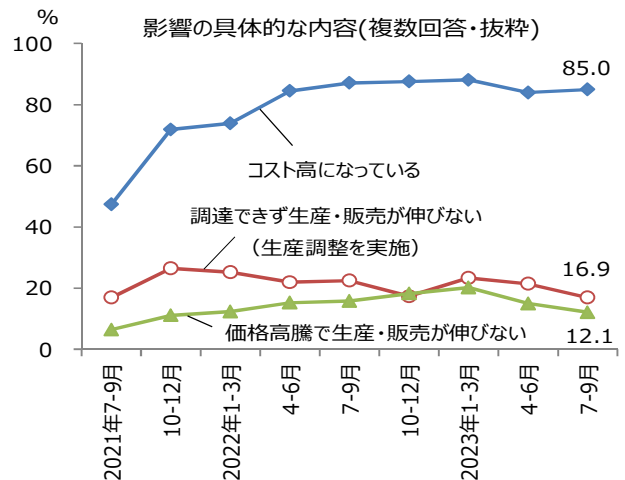
### ～調達難の影響は減退、価格転嫁が進展～

#### (1) 調達難による影響度合い

2023年7-9月において、様々な調達難が業況に影響を与えているかどうかたずねたところ、全体では「大きなマイナスの影響がある」が17.4%、「ややマイナスの影響がある」が45.6%、「あまり影響はないが、これからマイナスの影響が出る可能性がある」が15.3%、「あまり影響はない」が21.8%となった。マイナスの影響があるとする割合(「大きなマイナス」+「ややマイナス」)は63.0%で、3期連続で低下している。また、「大きなマイナス」とする回答については2021年7-9月の調査開始時の13.0%に次ぐ低水準となっており、調達難の影響は減退傾向にあるとみられる。



影響の具体的な内容(複数回答)をみると、「価格が高騰しコスト高になっている」が85.0%、「必要なものが調達できず、生産・販売が伸びない(生産調整を実施している)」が16.9%、「価格が高騰し生産・販売が伸びない」が12.1%の順になっている。「価格が高騰しコスト高になっている」との回答割合は、前回初めて低下に転じたものの、今回調査では再び上昇する動きとなっており、一部製品の生産停止

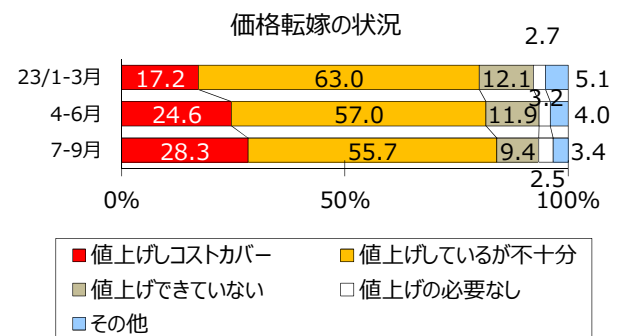


※2023年4-6月は再集計を行っている。

により、代替品を仕入れるにあたってコストが上昇したという意見がみられた。

#### (2) 価格転嫁の状況

2023年7-9月において、コスト上昇分の取扱い製品・サービスへの価格転嫁の状況についてきいたところ、「値上げをしており、コスト上昇分をおおむねカバーできている」が28.3%、「値上げをしているが、コスト上昇分をカバーするには不十分である」が55.7%、「値上げをしたいが、全くできていない」が9.4%、「値上げをしない」が2.5%の順になった。値上げを実施した割合は84.0%で、前回調査の81.6%から上昇し、値上げできていないとの回答割合が10%を切っており、価格転嫁が徐々に進展している様子がうかがえる。以上



## 参考：業種別総括表

2023年7-9月

業種	時期 集計社数	業況判断		売上高		雇用判断		設備投資	
		BSI	前回比	BSI	前回比	BSI	前回比	実施率 (%)	前回比
全産業	476	5.9	-2.0	8.0	-2.0	▲ 40.8	-1.4	29.2	-3.9
		8.9	+3.0	10.3	+2.3	▲ 40.8	±0.0	29.3	+0.1
製造業	199	3.1	±0.0	3.1	-5.5	▲ 27.2	±0.0	32.7	-4.9
		4.5	+1.4	5.6	+2.5	▲ 26.2	+1.0	30.8	-1.9
食料品・飲料	36	16.7	-0.4	19.5	-9.1	▲ 27.8	+12.2	36.1	-3.9
		34.3	+17.6	44.5	+25.0	▲ 36.1	-8.3	38.9	+2.8
繊維・衣服	14	64.3	+14.3	64.3	-10.7	▲ 64.3	+2.4	35.7	+2.4
		57.2	-7.1	57.2	-7.1	▲ 57.1	+7.2	35.7	±0.0
木材・家具	15	▲ 20.0	-5.7	▲ 13.3	-6.2	▲ 13.3	+22.4	33.3	+4.7
		0.0	+20.0	6.6	+19.9	▲ 20.0	-6.7	7.1	-26.2
窯業・土石	9	44.4	+44.4	11.1	-1.4	0.0	+12.5	22.2	-27.8
		22.2	-22.2	11.1	±0.0	0.0	±0.0	11.1	-11.1
鉄鋼・金属	20	▲ 20.0	-10.9	▲ 35.0	-16.8	▲ 35.0	-3.1	35.0	-1.4
		▲ 20.0	±0.0	▲ 40.0	-5.0	▲ 40.0	-5.0	30.0	-5.0
電気機械	27	▲ 7.4	+4.2	▲ 3.7	+3.7	▲ 22.2	-2.9	40.7	+7.4
		▲ 22.2	-14.8	▲ 25.9	-22.2	▲ 14.8	+7.4	37.0	-3.7
一般機械	35	▲ 28.6	-10.9	▲ 37.2	-25.4	▲ 28.5	-4.3	22.9	-0.6
		▲ 25.7	+2.9	▲ 31.4	+5.8	▲ 20.0	+8.5	17.1	-5.8
輸送機械	11	27.3	-1.3	36.3	+28.6	▲ 45.4	-6.9	45.5	-8.3
		27.3	±0.0	45.4	+9.1	▲ 36.4	+9.0	54.5	+9.0
その他製造業	32	9.4	±0.0	25.0	+3.1	▲ 15.6	-15.6	28.1	-21.9
		9.3	-0.1	18.8	-6.2	▲ 15.6	±0.0	37.5	+9.4
非製造業	277	8.0	-3.3	11.5	+0.5	▲ 50.7	-2.9	26.7	-3.3
		12.0	+4.0	13.7	+2.2	▲ 51.1	-0.4	28.2	+1.5
建設業・ 不動産業	89	10.1	+1.3	11.3	+10.2	▲ 64.0	-11.3	25.8	-2.8
		6.7	-3.4	12.3	+1.0	▲ 68.5	-4.5	22.5	-3.3
運輸業	17	35.3	+6.7	35.3	-7.5	▲ 76.5	-5.1	70.6	-8.0
		52.9	+17.6	41.1	+5.8	▲ 82.4	-5.9	64.7	-5.9
卸売業	69	1.5	-5.5	8.7	+1.5	▲ 34.8	-0.5	13.0	-1.1
		10.2	+8.7	10.1	+1.4	▲ 33.4	+1.4	18.8	+5.8
小売業	43	▲ 2.3	-20.9	2.3	-6.8	▲ 35.7	+2.9	27.9	-1.6
		2.4	+4.7	2.3	±0.0	▲ 33.3	+2.4	30.2	+2.3
旅館・ホテル, 飲食業	12	50.0	-8.8	50.0	-26.5	▲ 83.3	-6.8	25.0	-22.1
		41.7	-8.3	41.7	-8.3	▲ 75.0	+8.3	33.3	+8.3
サービス業 ・その他	47	2.1	+8.7	6.4	+2.1	▲ 44.7	+5.3	31.9	-5.1
		10.7	+8.6	14.9	+8.5	▲ 42.6	+2.1	36.2	+4.3

上段…2023年7-9月、下段…2023年10-12月予想